

オステオKD



加齢とともに増える骨粗鬆症に対して、ビタミンDとビタミンKをともに補充することによって骨量が効果的に増えることが知られています。また、ビタミンK2は循環器疾患の予防効果等があることがわかってきました。本製品は、大豆由来のビタミンK2-7とビタミンD3を組み合わせ、さらにミセル化(乳化)することによって吸収効率を高めています。

こんな方にお勧めします

- ▶ 骨粗鬆症が気になる方
- ▶ 動脈硬化が気になる方 など

若い方でも、激しいダイエットによって骨粗鬆症のリスクが高まることがあります。

ビタミンKの生理機能

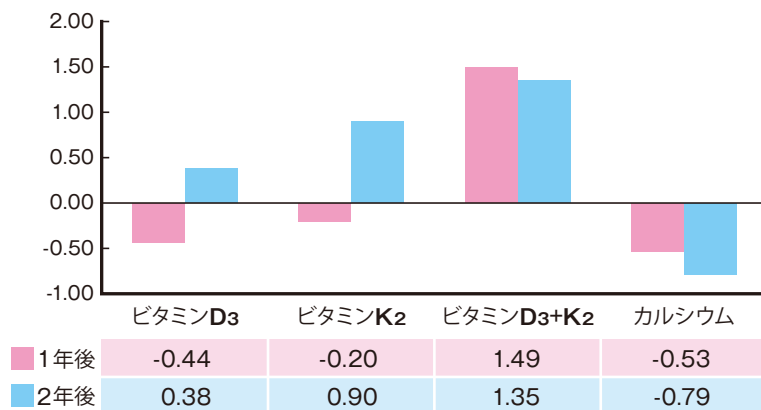
ビタミンKは、ビタミンK依存性タンパク質を介して、あるいは直接組織に作用して、以下の生理作用を発揮する。

- ① 血液凝固を正常に維持する
- ② オステオカルシンの産生を促進し骨粗鬆症を予防する
- ③ 動脈効果の原因となる動脈石灰化を防止する
- ④ 脳機能の抗酸化

Topics

～骨に! ビタミンK+ビタミンDのダブル効果～

骨粗鬆症の女性の腰椎骨密度の変化



Iwamoto j.et al.(2000)J.Orthop Sci.5,546 よりグラフ化

骨粗鬆症を患う女性を対象に、ビタミンD3とビタミンK2摂取による腰椎の骨密度に対する影響を臨床検査によって調べた。

無作為に、ビタミンD3グループ(ビタミンD3 0.75μg/日)、ビタミンK2グループ(メナテトロン45mg/日)、ビタミンD3+ビタミンK2グループ、カルシウムグループ(乳酸カルシウム2g/日)に分け、栄養素を摂取する前、摂取して1年後、2年後の腰椎の骨密度を測定した。

主要原材料

サフラワー油、ビタミンK2-7含有食用油脂、グリセリンエステル、ビタミンE(酸化防止剤)、ビタミンD3(一部に大豆を含む) <被包材>ゼラチン、グリセリン

標準組成<1粒(520mg)中>

ビタミンK2 (MK-7) 100 μg
 ビタミンD3..... 200 IU

サプリメントハイライト

本製品は、ミセル化(乳化)されています。脂溶性ビタミンはミセル化すると、しないものに比べて3～4倍の吸収効率があります。高齢の方や、病中・病後で胆汁の分泌が思わしくない方には特に、嬉しい加工です。

オステオKDは、公益財団法人日本健康・栄養食品協会(平成4年厚生大臣認可)認定のGMP工場にて、原料の受け入れから最終製品の出荷に至るまで、厳重な管理基準の下、安全かつ高品質に製造されているサプリメント製品です。